



脚本・監督 岡本喜八

肉弾

KIHACHI OKAMOTO



「独立愚連隊」「日本のいちばん長い日」の
岡本喜八監督による戦争ドラマの傑作。

2013年9月28日〔土〕

時間 = 13:00 — 16:00

会場 = AZTiC laughs

入場料 = 無料

ゲスト = 岡本みね子

■米子出身の映画監督・岡本喜八。米子市民の、そして米子映画事変の源流は彼の作品にあり?! 自らが最大の喜八ファンでもある本イベント実行委員長・赤井孝美が上映をセレクト。一度見たら虜になる喜八作品の魅力をとくにご覧あれ!

more info

『肉弾』

116分 | 1968年 監督・脚本 岡本喜八 | キャスト 寺田農・大谷直子・天本英世
 「独立愚連隊」「日本のいちばん長い日」の岡本喜八監督による戦争ドラマの傑作。特攻隊員となった若者が作戦遂行直前に与えられた一日だけの休日に体験した瑞々しい出来事を通して戦争の愚かさとそれによって踏みにじられた幾多の青春への思いをコミカルなタッチで痛切に描く。

昭和20年夏。“あいつ”は魚雷をくくりつけたドラム缶に入り、太平洋上に浮かんでいた。特攻隊員のあいつは一日だけの外出で色々な人たちに出会った。古本屋の老夫婦、砂丘で知り合った兄弟とおばさん。参考書を持った美しい少女とは、やがて防空壕の中で結ばれた。しかし、その少女は空襲で死んでしまった…。あいつは魚雷と共に復讐へ向かった。そして、ついに敵らしき船を見つけた。



岡本喜八(おかもと・きはち)

1924年、鳥取県米子市生まれ。明治大学商科卒業後、東宝に入社。1958年『結婚のすべて』で監督デビュー。機関銃のようにしゃべるセリフとテンポの速い展開で、当時の観客を驚かせた。その後、戦争体験を原点到、鋭い人間風刺につらぬかれたユニークな喜劇映画スタイルを開拓してきたが、『日本のいちばん長い日』(67)などのシリアスな内容の作品も手掛け、芸術祭文部大臣賞などさまざまな賞を獲得した。主な作品に『独立愚連隊』(59)『江分利満氏の優雅な生活』(63)『肉弾』(68)『ジャズ大名』(86)『大誘拐』(91)『EAST MEETS WEST』(95)『助太刀屋助六』(2002)など。2005年没。



岡本みね子(おかもと・みねこ)

1937年、東京生まれ。早稲田大学心理学科卒業。シナリオライター志望だったが、岡本喜八監督と出会い、卒業と同時に結婚。1968年の『肉弾』以来、喜八プロダクションで製作に携わる。1981年に『キッドナップ・ブルース』(監督・浅井慎平、主演・タモリ)プロデュース。1991年プロデュース作品『大誘拐』(監督・岡本喜八、主演北林谷栄、緒形拳)で藤本賞を受賞する。1995年の『EAST MEETS WEST』では初の海外ロケーションにも挑戦し、成功を収めた。プロデュース作品でもある1996年の『風のかたみ』(監督・高山由紀子)は各国の映画祭でも上映された。

[米子映画事変とは?]

鳥取県米子市で毎年開催。米子市中心商店街を舞台にした、映画祭のような文化祭のような何でもアリのお祭り。シャッターの閉まっていた店が、商店街の広場が、お祭り会場に変わる!

第三次 米子映画事変

日程: 2013年9月28・29日、10月5・6日

会場: 鳥取県米子市中心商店街エリア

公式サイト: <http://yonago-eiga.com/>

主催: 米子映画事変実行委員会

[お問い合わせ]

ヨナゴフィルム

TEL/FAX: 0859-21-5281 (平日10時~18時)

E-mail: yonagofilm@gmail.com

ヨナゴフィルム



スポンサー: 特定非営利活動法人 喜八プロジェクト